

私は、議案第 23 号野田市母子等医療費助成金支給条例を廃止する条例の制定について反対の討論を行います。野田市の独自施策として母子医療の一端を支えてきたと認識しています。確かに未熟児に係る医療費については子ども医療費等の助成を受けられます。

しかし、近年、妊娠や出産を起因とした疾病等については、以前にも増しているように思われます。これまで経年での決算額を委員外から質問し、答弁をいただきました。その金額を考慮しても、また、少子化が進む中での医療費助成は今後も必要であると考えます。

よって、この条例の廃止には反対と致します